

# 土地家屋調査士試験 測量士補試験

アガルートアカデミー合格体験記

AGAROOT ACADEMY SUCCESS STORY  
[ Voice of Successful applicants ]

National qualifications Examination  
“Land and House Investigator”  
“Assistant Registered Surveyors”

土地家屋調査士  
測量士補試験

ダブル  
**W**  
合格者

25

名掲載

土地家屋調査士試験

合格者体験談

85

名掲載

測量士補試験

合格者体験談

77

名掲載

# 合格体験記

# 令和5年 土地家屋調査士試験合格

## 仕事をしながらの受験で、デジタルブックをフル活用

遠藤 珠菜さん

2023 ダブル合格カリキュラム / 定期カウンセリングあり

土地家屋調査士試験の受験回数：1 回目

### 土地家屋調査士試験を目指した理由・契機

数年前に調査士の先生と一緒に仕事をさせていただく機会がありました。それまでは不動産関係の業務とは無関係だったため、作成頂いた地積測量図や登記簿を見ても、その見方も意味も理解出来ない状態でした。自分も資格を取って対等に話ができるようになりたいと思い、目指したのがきっかけです。

### アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

仕事の都合上、時間を確保することが難しかったことから通信講座を受講したいと考えていました。他社の無料お試し講座も受講して検討しましたが、アガルートの中山先生の講義が面白くて勉強が続けられそうと思ったことが1 番のきっかけです。また、仕事をしながら勉強することを考えると、最短ルートで合格を勝ち取れるというのも魅力的でした。

### 合格体験記・学習上の工夫

仕事の都合上、繁忙期の見通しが立てづらく、毎日コンスタントに1.5時間の学習時間を確保することが難しかったので、平日は基本的に通勤時間を学習に当て、通勤電車の30分間で1 年分の択一過去問を解くことを目標に取り組んでいました。さらに、余裕がある時には出勤前に喫茶店で30分～1 時間程度学習するようにしていました。朝の喫茶店は、同じように資格勉強をしている方が意外にたくさんいらっしゃって、かなりモチベーションに繋がりました。記述の学習をし始めた頃には、（まわりに迷惑をかけない程度に）三角定規を使って図面を書くのも喫茶店でやっていました。（笑）

平日は学習時間が十分にとれなかったため、土日に多めに時間を確保するようにしていましたが、自宅では集中出来なかったため、図書館や喫茶店、ファミリーレストラン、スーパー銭湯等、色々なところに出かけて、2 時間ずつ2～3 箇所場所を変えて、4～6 時間

程度学習していました。

机に向かって勉強する時間がなかなかとれないことと、重い参考書を何冊も持ち歩くのを避けるため、1 番大きいサイズのiPadを購入し、デジタルブックをフル活用して勉強していたことが、私の中で1 番の工夫点かもしれません。テキストと過去問を画面分割で映し、間違えた肢はすぐにテキストに戻って学習しました。タッチペンでの書き込みや検索が容易にできるので、使い心地は紙書籍と変わらず、むしろ効率よくスキマ時間に学習が進められたと思います。

また、書式例は暗記アプリを活用して、適切なタイミングで解き直しができるようにリマインドしていました。50題のうち毎日ランダムで3 例程度解くことで記憶の定着が図られたと思います。

### 【測量士補】総合講義のご感想・ご利用方法

測量士補は11月頃から学習をスタートしました。土地家屋調査士の学習時間を確保するため、測量士補は1 日30分と決めていました。私は数年前に独学で測量士補の勉強をしていたことがあるのですが、使用していた参考書は専門用語ばかりで全く理解出来ず、挫折した経験がありました。不安を抱えながらのスタートでしたが、中山先生の講義は毎回エネルギーで明るく楽しいもので、専門用語もかみくだいて説明してくださるおかげで、とても頭に入りやすかったです。テキストは挿絵や図が多用されており、また、講義の中でトータルステーションをはじめとした測量で使用する機械の使い方を実際に見せてくださり、視覚的にも理解が進みました。テキストはテーマごとに該当する過去問が練習問題として数問ついています。勉強したことをすぐにアウトプットできたのもよかったですし、練習問題についても講義で解説してくださるので、理解が深まり、過去問に取り掛かるハードルが下がったように感じます。講義は試験までに3 周程聞きました。1 周目はとにかく諦めずに最後まで聞き通すことを意識し、2 周目以降は過去問対策と並行しながら聞き進めました。1 チャプター 10分程度なので、日常生活の中でスキマ時間に聞き流し、過去問を解いて分からなければすぐに講義に戻るという方法で繰り返し学習しました。

### 【測量士補】3 時間で押さえる計算問題のご感想・ご利用方法

3 時間で押さえるシリーズは、過去問を1 周解き終えてから活用し始めました。過去問1 周目は、（当然ではありますが）全体的に正答数も少なく、試験日が迫っているなかで、本当に合格できるのかという漠然とした不安を感じていました。測量士補の試験は例年過去問と同じような問題が出題されるので、過去問をパターン化してまとめられた本テキストには本当に助けられました。また、測量士補の学習は可能な限り効率よく、短期間で進めたかったので、本テキストに掲載のある問題の解法だけ覚えれば、合格出来るという安心感がやる気につながりました。測量士補は電卓持ち込み不可の試験で、自力で計算問題を解く必要があるため、そういった力を付けるのにも役立ったと思います。

# 令和5年 土地家屋調査士試験合格

## 定期カウンセリングを活用して、最短 ルートで合格へ

中野 宏紀さん

2023 一発合格カリキュラム / 定期カウンセリングあり

土地家屋調査士試験の受験回数：2 回目

### 土地家屋調査士試験を目指した理由・契機

22歳から10年以上IT業界の営業を行っていましたが以下2つの不満がありました。

1. 営業は表面上の知識とノリやテンションで売上が出せることに不満があり、より自分の知識や経験の蓄積で勝負できるような仕事を希望していました。
2. 自分のペースで時間を自由に使える仕事をしたいと感じていました。

土地家屋調査士は上記の希望を満たせる上、土地の境界確定や登記という仕事が面白いと感じたため、土地家屋調査士を目指すことを決意し、まずは会社に所属しながら試験に受験することになりました。

### アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

ウェブで土地家屋調査士のことを調べている中で中山先生のブログを見つけたことが最初のきっかけです。その後中山先生が講師をしているアガルートアカデミーのことを知りました。

検討中に事前の電話相談を通じて学習の解像度が上がったことが最後の受講の決め手になります。

### 合格体験記・学習上の工夫

毎月配信されるホームルームと定期カウンセリングで話をした内容に愚直に従い、学習をしたことが合格の一番の決め手です。SNSなどを見ると様々な受験生が様々な勉強を怠っているため、何が正解か悩んでしまい、結果的に学習が中途半端になることを危惧したため、できるかぎりSNSは見ないように心がけました。

【学習時間の捻出するための工夫】

子供2人の子育てを行いながら仕事をフルタイムで行っていたため時間の捻出を工夫し

ました。まず勉強時間は早朝に行いました。朝4時に起きて2時間ほど勉強をして妻や子供が起床する生活サイクルを行いました。所感ですが夜学習しようとすると昼間の仕事の疲労や子供の邪魔により集中できなかったため、朝が良かったです。また家事や移動時間などの隙間時間には講義の動画やDLした講義の音声を再生して少しでも学習時間を増やすことを心がけました。アガルートはスマホでの勉強がとても行いやすいです。マイページにアクセスして講義動画や電子テキストに簡単にアクセスすることができました。

【学習のモチベーションを維持する点】

毎日の勉強時間を記録しました。エクセル表を自分で作り今月の目標時間と現在の勉強時間や進捗状況を可視化することで、学習を継続する環境を整えました。

【択一・記述共通で成績向上するため】

特に効果があったことは、過去問を解いたときに、解答までにかかった時間と正答率をすべて記録したことです。また「どの間・肢が間違ったか？」記述ではどの点で誤りがあったか？」まで細かく記録したので、後で見返した際に自分の弱点がひと目で分かるようになり、問題を解く回数を増やして弱点を克服することができました。

【学習中につまずいた際】

質問制度を頻繁に活用しました。原則1日以内に返信があるためリアルタイムに疑問の解決ができました。

### 【土地家屋調査士】総合講義のご感想・ご利用方法

合格のための全てがつまっています。とてもわかり易くその上情報量も多すぎるわけでもなく、試験に出るポイントを中心にまとめているため、まさに合格の最短ルートのテキストだと思います。

不動産登記法については試験直前までで合計6～7周、総合講義の動画を見たと思います。まずは勉強のスタート時に総合講義を1回最初から最後まで見ました。1回目は理解できないことも多いため動画を見ながら寝そうになったこともありますが、頑張って乗り切りました。その後過去問を解きながら知識が不足している箇所を見直しました。見直す際も項目ごとにチャプターが別れているため「どの動画を再生すればよいんだっけ？」と悩むことなくピンポイントで再生ができたため、効率よく学習ができました。

直前期では総合講義を4～5回繰り返し見ました。過去問を解くだけでは身につけている知識にばらつきがある（過去問の知識だけよく理解していることになる）ため、不動産登記法全体の知識の定着化のために効果的でした。

電子テキストもたくさん活用しました。ワード検索ができるため、知りたい内容のページにピンポイントで移動して理解を深めるという学習をすることができました。恐らく独学や他の予備校ではワード検索は難しいと思うため、知りたい項目を探す時間がかかってしまうと思いますが、アガルートではそういったことはありませんでした。

テキスト内にある申請書例50問も繰り返し自分で書いてみて完璧に再現ができるまで繰り返しました。中山先生のブログで紹介された暗記カードに申請書例の番号を書いて、1問ずつ自分で再現する学習を行いました。

# 令和5年 測量士補試験合格

## 法規や分野別測量をわかりやすい図形と丁寧な解説で理解することができた

尼野 恵美さん

2023 総合カリキュラム

測量士補試験の受験回数：1 回目

### 測量士補試験を目指した理由・契機

わたしは現在、フルタイムで不動産会社で働いており、主に土木系のCADや申請書を作成しています。CADでは地積測量図などを利用して座標値を入力し図面に起こしたりしています。

そのような関係でたまたま測量のお手伝いをすることがあり、測量機器などの使い方を学ぶうちに測量士補試験を目指してみようかなという気持ちになりました。

### アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

2022年9月頃に複数の参考書やテキストを購入し、予備校や通信講座を調べて資料請求や無料体験等をし、独学での学習をこころみたのですが算数や数学が大の苦手な参考書で説明してある計算や公式が全く頭に入って来ず、早い段階で挫折しました。

年末に測量士補試験を受験申込みが迫り、受験費用が安いので申し込みをし、出来るとこまでチャレンジする事にしましたがやはり独学では無理だと思い、通信講座のサンプル講義の視聴で中山先生の目力とはきはきしたしゃべり方、合格するなら最短ルートアガルートと言うキャッチコピーを思い出し、思い切ってアガルートアカデミーの測量士補講座をお願いする事にいたしました。

### 合格体験記・学習上の工夫

アガルートアカデミーの測量士補講座に申し込んだのが1月末でした。1度挫折し、受験を再開したので残り時間が3か月半となって焦っていましたがアガルートの測量士補講座はPCやスマホでいつでも受講できるのでフルタイムで働く私にはとても合っていました。動画を見る事、聞く事を意識するようになりました。

通勤中は音声ファイルでカーラジオ代わりに聞き、お昼休みにはスマホでお弁当を食べながら受講し、自宅に戻ると夕飯の準備中や洗濯物を畳みながら、スマホを防水ケースに入れてお風呂で受講したり、とにかく少しのスキマ時間を利用して疲れていても毎日最低30分は学習するよう心掛けました。

1 講義の時間が短いのも良かったですね。家族が帰って来てひと通りの家事が終わると、イヤホンを利用し周りの音を遮断し、集中して講義動画を見直す時間を作りました。中山先生の教えてくれる測量の知識とパターン化した作図方法や計算方法は忘れないように大きめの付箋にメモしたり、「ここは頻出です！」と言われたところはノートにまとめたりと自分なりの工夫もしました。

後半は速度調整機能を利用し、気になるところや覚えたい所を2倍速で受講しました。又、中山先生が動画内で毎回一生懸命に教えて下さるのが伝わり、信じて頑張ろう！とモチベーションがあがりました。

### 総合講義のご感想・ご利用方法

中山先生とマンツーマンで受講しているつもりで総合講義を受講しました。

総合講義は超苦手な数学からでした。測量士補試験のほぼ半分が計算問題なので、測量に関する数学は避けては通れません。とは言え、小数点のひっ算の掛け算、割り算ってどうやるの？から始まり平方根や三角関数、ピタゴラスの定理、四則計算と不安だらけでした。

初めてラジアンに触れラジアンって何？と戸惑っていましたが中山先生は「ラジアンは難しいです。今はわからなくていいんです。これから理解できるようになります。」と説明されて、なんとなく安心したのを覚えています。

測量を全く知らなくても法規や分野別測量をわかりやすい図形と丁寧な解説で理解することができ、合格の為に必要な所と必要でない所をズバリ教えてくれるのでひたすら前に進みました。又、総合講義と連動した過去問題集上下巻がとても役立ちました。総合講義の後ろに索引があり、すぐに関連の過去問に取り掛かれるので時間が無駄なく使えて便利でした。最後の1 か月は10年分の過去問をプリントアウトして同じように試験として取り組み、採点をして苦手な問題や間違った問題をもう一度動画をみてやり直しました。

### 3 時間で押さえる計算問題のご感想・ご利用方法

測量士補に必要な計算問題がパターンごとにまとめられていました。

計算の仕方も深追いせず合格する為に簡単な計算方法や考え方を教えて下さっていて、一度別で購入したテキストの解説を見るととても難しい計算方法で混乱してしまったので中山先生の計算方法だけを信じ、少しずつ解けるようになってきました。

練習するうちにだんだんと得意な計算問題も出て来て、初めて自分の力で解けた時は本当に嬉しかったです。